

ママ・パパもリフレッシュ！

パパママ銭湯

子連れ歓迎
タイム

サポートは無料！

事前予約制
ご予約は下記QRコードから

～学生による入浴支援～

至福のお風呂時間を。





「金沢星稜大学 人間科学部こども学科」の
保育士志望の学生達が協力します。

かなざわ
おふる旅新聞

発行所
石川県公衆浴場業
生活衛生同業組合
金沢支部
〒920-0912
石川県金沢市大手町2番22号
TEL：076-262-3026
https://ishikawa1010.com

- 開催実績
- 5/18（土） in れもん湯（8組限定）
 - 7/20（土） in 諸江の湯（10組限定）
 - 9/7（土） in れもん湯（10組限定）
 - 10/5（土） in 金石荘（10組限定）
- ※次回春先実施予定！

今年から金沢市内の公衆浴場で「パパママ銭湯企画」が実施されています。金沢市と浴場組合が協同で実施しているこの企画。日常の育児に奮闘しているパパやママのために、お風呂にゆっくり浸かって一息つける、そんな時間を用意しました。公衆浴場で2時間程度、子連れ歓迎タイムを設定。保育士志望の学生やサポートスタッフを配置し、お子様の着替えのサポートや臨時託児ロビーでお世話をすること、未就学児を持つパパやママが公衆浴場を利用しやすい環境づくりをします。たまには、ゆっくりお風呂に入ってもらおう事を目的としたサービスです。

パパママ銭湯のご案内

- 事前予約必須（各回限定・先着順）
申込みフォームからエントリーして受付完了。
※応募多数の場合は、締め切りとさせていただきます。
- お子さまと一緒に、申込した銭湯へ！
パパだけ、ママだけでももちろんOK！
- 受付をして、さっそくお風呂へ！
お子さまと一緒に銭湯を楽しんでください！
（小さいお子様は託児もOK）
- それぞれのいい時間で
お子さまのお風呂タイムは終了。

- 脱衣場で待機している保育士志望の学生へ
お子さまを託してください。
（受付時に待機時間を確認。男湯には男子学生、女湯には女子学生が待機しております。）
- ここからは、パパママのお風呂フリータイム！
ゆっくりお風呂でリラックスするのも良し！
サウナでととのうのも良し！
自分だけの時間をお過ごしください。
- 学生たちがお子さまのお着替えなど湯上がりを
やさしくお手伝いします。お着替え完了後、
ロビーに設置された臨時託児所へ
（保育士などの有資格者も配置）
- ジュースもしくはアイスを無料でご提供！
おもちゃもたくさん揃ってます。
パパママがあがってくるまで、
学生のお兄さん、お姉さんと遊びましょう！

| 目次 | |
|--|----------------------------|
| パパママ銭湯企画 組合加盟銭湯一覧（金沢市内） 時代と共に歩んだ「金沢の温泉銭湯文化」 マイスター銭湯徒然記 銭湯を支える人たち 銭湯情報 | 1 2 3 4 6 8 |

～サポート学生より～

今回サポート学生として参加した私は、0歳児と関わるのがほとんど始めてでした。人見知りをする子は大声で泣きます。そんな中でも一緒に参加した仲間、焦らず冷静で子供と関わるのが上手いなども感じました。自分以外の学生が保育をする姿を初めて見たことで、同じ「保育学生」としての良さや、自分の欠点などが再発見できるいい機会になりました。また、お子さんを預けてくれたお母さん、お父さんがお風呂から上がってきた時に「ありがとうございまして！いい時間でした！」という言葉が掛けてくれ



たのがとても嬉しかったです。銭湯という場所がお母さん、お父さんにとっての自分だけの時間となり、それが素敵な一時となりますように。引き続き、サポート学生として「大切な家族」のためにさまざまな形で支援していきたいです。

～参加したパパママの感想～

子どもがまだ小さいので、ゆっくり湯船に浸かってサウナに入るのが久しぶりでした。とても助かりました。ありがとうございました。

こんなに素敵なイベントは他にはなく、最高でした。たくさんのお姉さんにお着替えからサポートしてもらい安心して入浴することができました。このような機会を作ってくださり本当に感謝です。また是非参加させてください。

ゆっくりお風呂に入ってからリフレッシュできました！子連れでも来やすい雰囲気銭湯にできて嬉しいです。

このイベントをきっかけに普段中々行けない銭湯に行けたので良かったです。子供がとても楽しそうにしています。

いつもバタバタなお風呂にゆっくり入れてとてもありがたかったです！リフレッシュしてまた育児がんばれそうです！ありがとうございます！

普段一人でお風呂に入る時間があるようではないので、お風呂から上がった後に、可愛い学生のお姉さん達に髪を乾か

たくさんの若い優しいスタッフに囲まれて、子供達も優雅な時間を過ごすことができました。1人で3人連れて銭湯に行く事はとてもハードルが高くなかなか行けませんでしたが、このようなイベントのおかげで、挑戦してみようと思えるきっかけになりました。



してもらったりして、すごく助かりました！家族みんな温泉好きなのですが、娘はまだ小さくて上がった後、うちろちろ走ったりして結構怒ってしまったり。自分の用意も後回しにしたりなど、このようなサービスは本当にありがたかったです。ありがとうございました。

石引温泉 亀の湯

金沢市石引2丁目15番31号



浴場は3階です。
エレベーターで
どうぞ。



DATA

電話番号／076-262-4126
営業時間／12:30～24:00 駐 車 場／30台
定 休 日／月に2回の金曜日（不定休）

あわづ湯

金沢市中村町3-1



観葉植物と
大きな壁面に
癒やされます！

DATA

電話番号／076-243-9045
営業時間／12:00～20:20（21時完全閉店）
定 休 日／月曜、木曜日
駐 車 場／6台



兼六温泉

金沢市暁町18番36号



天然温泉を
お楽しみ下さい。



DATA

電話番号／076-221-2587
営業時間／14:00～22:30（日・祝日13:00～）
定 休 日／毎週金曜日
駐 車 場／10台

くわな湯

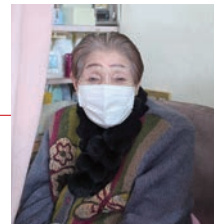
金沢市東山3丁目1番5号



光明石ミネラル湯の
お風呂でのんびり
くつろいでください！

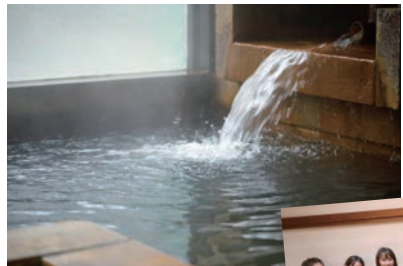
DATA

電話番号／076-252-2659
営業時間／13:00～23:00
定 休 日／毎週月曜日
駐 車 場／7台



金沢温泉 金石荘

金沢市金石本町二-91番地



毎月楽しいイベント
やってま〜す♪

DATA

電話番号／076-267-0630
営業時間／11:00～23:00
定 休 日／不定休
駐 車 場／30台



瓢箪湯

金沢市瓢箪町1番7号



ピンクのタイルで
浴室の雰囲気
とても明るいです！



DATA

電話番号／076-261-0543
営業時間／14:00～21:00
定 休 日／毎週土・日曜日 駐 車 場／5台

Zささの湯

金沢市泉野町3丁目18番16号



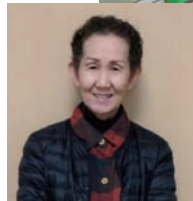
スチームサウナ
水風呂もあります。

DATA

電話番号／076-243-4205
営業時間／14:00～22:50（日曜13:00～22:30）
定 休 日／毎週月曜日
駐 車 場／8台※建物の斜め向かいにも駐車場有

こばし湯

金沢市東山3丁目16番3号



サウナ・薬湯を
楽しんでください！

DATA

電話番号／076-252-3342
営業時間／14:00～22:00
定 休 日／5、15、16、25日
駐 車 場／6台※建物の下と横の駐車場マークが描かれている所

松の湯

金沢市長町1丁目5番56号



ととのいスペースも
あります。

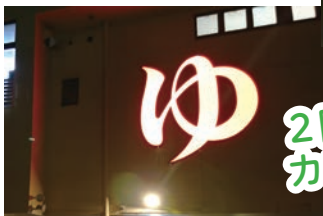


DATA

電話番号／076-208-7155
営業時間／11:00～23:00
定 休 日／毎週水曜日
駐 車 場／4台※駐車場がいっぱいの時は近隣のコインパーキングをご利用ください。

ヘルシーバス 268

金沢市新保本5丁目115番地



2階入り口で
カエルがお出迎え！

DATA

電話番号／076-240-2600
営業時間／12:00～24:00
定 休 日／毎週月曜日（祝日営業）
駐 車 場／23台



双葉湯

金沢市駅西新町1丁目14番24号



畳敷きの脱衣所が
心地いい。
ペンギンもお出迎え



DATA

電話番号／076-261-2711
営業時間／13:00～23:30
定 休 日／毎週水曜日 駐 車 場／23台

れもん湯

金沢市有松3丁目11-6



湧き出る源泉を
そのまま使用！

DATA

電話番号／076-243-0626
営業時間／9:00～22:30 ※23:00完全閉店
定 休 日／毎週月曜日（祝日の場合は営業、翌日休業）
駐 車 場／43台

大和温泉

金沢市東山3丁目25番17号

天然温泉で
温まって下さい。

DATA

電話番号／076-251-4343
営業時間／14:00～23:00
定 休 日／毎週金曜日
駐 車 場／20台※建物裏手



諸江の湯

金沢市諸江町中丁180-3



能登海洋深層水の
お湯で体がポカポカ！

DATA

電話番号／0120-31-0268
営業時間／6:00～24:00（月・金10:00～）
※毎月第一月曜日メンテナンス時間あり
定 休 日／1月1日
駐 車 場／48台



時代と共に歩んだ 「金沢の温泉銭湯文化」

温泉銭湯の誕生 ～大和温泉～

金沢市の銭湯は戦後から1960年代にかけて全盛期を迎え、「芋の子を洗う」と例えられるほど多くの利用で賑わっていました。その後、人々の生活様式も変化し、銭湯への足が遠のいていきました。さらに下水道の整備に伴う自家風呂の普及が入浴客の減少を決定づけました。この様な流れを何とか変えたいと、銭湯経営者は気泡風呂、ジェット風呂などの変わり風呂やサウナ施設の設置を考案。その中の1つに温泉を銭湯での利用するというのも視野にありました。時代は過ぎ去り、1980年10月に2年間の掘削が完了、温泉が湧出したことで「大和温泉」が誕生しました。湧出時には様々なマスコミが取材にやってきました。年明けからは入れ替わりに金沢市内外の銭湯経営者等が話を聞きに來られました。銭湯での温泉利用に当たっては組合で問題になるの

ではと心配していた様ですが、サウナ施設導入時に比べるとそれ程では無かったと聞いています。これからの銭湯を何とかしなければと考えた組合員も多かったのだと思います。その後、私自身は直ぐに金沢を離れたので詳しくは分かりませんが、温泉掘削ラッシュとも呼べる状況が金沢で起こったようです。学生生活を終え金沢に戻った80年代後半には、温泉銭湯の状況は、ほぼ今と変わらなかつたと思います。バブルの影響なのかコスパの問題なのか、はたまた行政による規制が厳しくなつたからなのか、銭湯の新規温泉掘削は行われていないようです。

金沢街中の温泉の多くは「モール泉」と言われています。植物が化石化し、石炭になる手前の泥状の物質を泥炭といいます。その泥炭層にある植

【金沢の温泉特色】

物由来の腐植物質が多く溶けている温泉が「モール泉」と呼ばれています。温泉法では溶けている鉱物によって分類されるため、植物由来の「モール泉」の定義は明確ではありません。各銭湯の掲示されている温泉分析書を見ても分かるように「モール泉」の中には多様な泉質のものがあります。また色も薄い褐色から黒色まで様々です。東京の「黒湯」も仲間です。どこにでもある様に思いますが、世界的には珍しい温泉らしいです。植物性の有機物が豊富に含まれているので、肌の保湿性に優れ、ツルツルになるため「美人の湯」と称される事も多いです。



【近年の温泉事情】

温泉は経年と共に泉質、温度、湧出量など変化してゆきます。中には温泉とは言えない状態になっていたり、全く湧出されない（枯れる）事もあります。2004年、白骨温泉が発端となった温泉偽装問題が日本各地で起こり、温泉法が大きく改正されました。10年毎の再検査と施設での温泉分析書及び利用形態の掲示が義務付けられました。

また2007年に起きた渋谷温泉施設爆発事故等により施設の安全管理が徹底されました。それをうけて、金沢市も保健所による査察が年1回は行われています。このように金沢でも行政と共に色々な対策をとっております。利用者様には安心して温泉を楽しんで頂ければと思っております。

温泉は銭湯を楽しんで頂くための1つのツールだと思っております。温泉銭湯以外の浴場組合金沢支部加盟の銭湯の中にも薪で炊いている方々、透明度の高いお湯作りに工夫している方など、浴槽のお湯にこだわっている施設はたくさんあります。

また、サウナ施設等の充実を図る等、より多くの方々に利用して頂ける様に色々と頑張っています。これからも末永く、銭湯ライフを愛して頂けると幸いです。

文責…大和温泉
村上憲明金沢支部支部長

薪で湯を作る銭湯 ～こばし湯の魅力～

東山のこばし湯さんは、今や数少なくなった薪沸かし一筋のお風呂屋さんです。駐車場の片隅には廃材が山積みされ、ボイラー室に漂うのは木が燃えるいい香り。釜の手前ではチェーンソーで切り揃えられた薪が出番を待っています。湯沸かしを担当するのはご主人の打本敏三さん。気温次第ですが、だいたい午前9時頃に釜に点火し、温度計を確認しつつ黙々と釜に薪をくべていきます。濾過器、ポンプ、温水器など釜以外の機械にも異常がないか目配せしながら、時には焼き芋を焼いたり、釜の近くに吊るした干し柿の様子も見たり。釜場の番は閉店の午後10時まで続きます。「うちの釜は薪専用。手作業です。重油沸かしなら釜場に張り付いている必要はないし、もう少し楽なんだけどね。でも、『ここは井戸水を薪で焚いているから湯が柔らかい。湯冷めしない』と喜んでもらえるからね。体はしんどいけど、やりがいがあります。」と語る敏三さん。

大浴槽の湯温は43℃。タイミングによってはもう少し上がる時もあり、この熱さが癖になります。この湯を求めて遠くからわざわざ通う常連さんもおられ、実は私もその一人だったりします。ピカピカに磨かれた浴室で熱々のお風呂に浸かれるのは幸せの一言。

沸かし続けて5時間後、時刻は午後2時。女将の冨枝さんが玄関を開けて番台に座ると、一番風呂を楽しみに待っていた顔馴染みのお客さんたちが暖簾をくぐって「まいどさん」と一言。こばし湯さん、今日も開店しました。

文責：野村将彦



沸かし湯から温泉銭湯へ ～兼六温泉（旧あやめ湯）～

兼六温泉の前身は「あやめ湯」という沸かし湯の銭湯でした。私の従兄弟の息子さんが井戸掘削の会社に勤めており、父親が掘削会社の社長さんと懇意になったことで温泉銭湯へ生まれ変わるきっかけとなります。度々お互いが行き来しているうちに、社長さんより必ず温泉が出るから掘削してみないか？との話になり温泉掘削をすることになりました。昭和60年の秋頃、掘削開始。掘削の深さが600mを超えていたため、ロータリー式の掘削機で掘削しました。業者は大阪の会社でした。温泉が出たのは12月末頃。この頃、私は会社勤めのため、温泉が出た瞬間は見えていませんが、近所の方が温泉湧出瞬間を写真におさめてくれていました。

最初、数年間自噴した温泉は露天風呂に流し込んでいました。いわゆるかけ流しの温泉です。その後、女湯男湯別々に建て替えた折、内湯も温泉に切替え現在にいたっています。なお、温泉は37℃。噴出量は不明。そののち、自噴量が減ったため水中ポンプに切替えました。現在、自噴量170ℓ／分。温度39.5℃です。

文責：兼六温泉 田村伊織



元々仕事で週末は東京へ泊まる事が多く都内の銭湯巡りをしていました。
Instagramで金沢市内や石川県内銭湯のスタンプラリーがある事を聞いてスタンプラリーを開始すると金沢市内や県内でも沢山の銭湯があることを知りました。
色んな銭湯があってどれも雰囲気が違うし番台さんも色んな方々が(//▽//)
その日の気分やスタンプを押してない銭湯へ仕事帰りにダッシュで行き毎回1時間以上は入っています。大好きなお湯の温度や浴槽の広さなどでめっちゃくちゃ癒されます。
夏の時期なんて日中暑ければそれだけ銭湯の湯船に入るとあの圧感が体の中から疲れを取ってくれるし、嫌な事など無心になって忘れさせてくれます(*^ー°)
残念ながら今はスタンプラリーを自分はやっていませんが色んな銭湯が有るのを知り縛られず自分の行きたい銭湯へ足を運んで楽しんでいます。色んな銭湯へ足を運ぶといつも通らない道を通ったりドライブ感覚で楽しみながら時には喫茶店巡りしながらの銭湯を楽しんでいます。
自分のこのコメントを見て一人でも興味を持ってくれたら嬉しいです(//▽//)
けど、銭湯は色んな方々が行く公衆浴場です。人としてのマナーを守れない方も中には居ます。節度有る行動で共に癒されましょ！

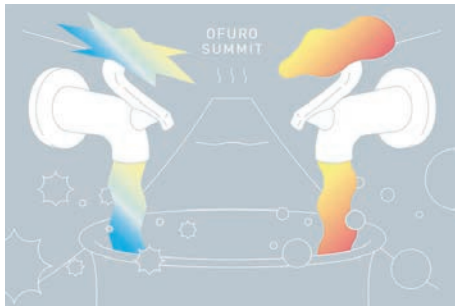
[odekake.café \(金沢市\) / マイスターNo1263](#)

『かがのと湯めぐりスタンプラリー、3巡目を回り、能登地方を残すのみとなったところで、今回の能登地震が発生しました。能登町にいる友達は未だ避難所から仕事に通っていて、家に帰れないストレスの中、たまの息抜きで金沢まで来た時にゆっくり風呂に入りたいと言って銭湯を求めているのを覚えています。お風呂に入るといのは、私自身、仕事の疲れをリセットするのに活用していますが、心の疲れを癒すため生活に必要なものだ」と改めて実感しました。
スタンプラリーからはじめた銭湯通いですが、今では立派な銭湯マニアの一人となり、今年はその一環として、温泉ソムリエマスターと温泉健康指導士のセミナーの申し込みをしました。ネットの記事や本で紹介された銭湯があれば可能な限り足を運び、その地その地の銭湯の良さを堪能しています。私はかけ湯をしてから先に湯舟に入る関西スタイルなので、湯舟が近い位置にある関西様式の銭湯を見ると、おっ！とテンションが上がりますね。



[イシカワ \(加賀市\) / マイスターNo193](#)

かなざわおふろ旅の存在を知ったのは学生時代でした。広告やグラフィックデザインについて学んでいたのですが、考えが行き詰まった際にじっくりとアイデアを考えられる場所として銭湯をよく利用していました。そんな中、ふと番台で見かけたおふろ旅のスタンプラリーをきっかけに、今まで行ったことのない銭湯と巡り会えることができました。学校の卒業制作でも銭湯を題材にしたポスターを製作。その時のデザインが僕のルーツのようにもなっています。
社会人になった今でも「おふろ会議」と題して、友人や仕事仲間、上司と銭湯に行くことがあります。内湯、外湯、サウナ、水風呂と場所を変えながら普段はなかなか話せない会話をする事ができています。様々な面で助けてもらった銭湯、これからも日常的に利用していきたいです。



[広田芳樹 \(金沢市\) / マイスターNo481](#)

趣味 銭湯！

子供の頃、家にお風呂はありましたが、ずっと銭湯に通っていました。近所の友達も来ているので、銭湯に行くのが楽しみでした。お風呂上りに外で友達と遊び始めてしまって、ご近所のおばさんに「あら～あ せっかくお風呂に入ったのに」と叱られたこともありましたが。
そんな銭湯好きが、いつしか家のお風呂に入るようになり、いつの間にか近所の銭湯もなくなって、銭湯と縁遠くなっていきました。大人になって (いや、結構な大人になってから) たまたま行った銭湯で「おふろ旅」スタンプラリーを知り、おふろ旅を始めてから、あらためて銭湯の大きいお風呂が大好きになりました。
それからは、ずっと銭湯専門です。見ず知らずのおばちゃんに「ちょっと、背中流して」と頼まれたりするのも、ほっこり楽しい時間です。最近では「趣味は銭湯です」と自慢しています。これからも、銭湯にがんばって通いますね。

[おふろかわうそ \(金沢市\) / マイスターNo521](#)



若い頃から温泉やお風呂屋さんが大好きな金沢に住む夫婦です。このたび、「かがのと湯めぐり」のマイスター認定に続き、「かなざわおふろ旅」のグランマイスターの認定も二人で受けました。

温泉巡りでは、県内はもちろん10年前から車中泊で日本各地の観光とその土地の温泉を楽しんでいます。
子供達が小さかった時は、近所の「広見湯」さんには大変お世話になりました。また南部（犀川を挟んで南）にも沢山あったお風呂屋さんや家族風呂によく行っていました。子供達も大きくなり、次は孫達ともお風呂での思い出が沢山出来るようになりました。そして今では、身軽になり二人でお風呂巡りを楽しんでいます。

そんな時に「かなざわおふろ旅」のスタンプラリーを知ったのです。これは、私達にピッタリ!! 二人のための企画のようでした。また、おどろいた事に、北部にも沢山のお風呂屋さんがあった事、自宅からも思いのほか近い事を知りました。

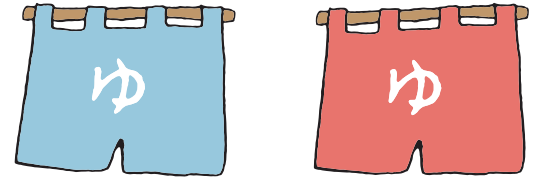
金沢市より65歳以上の「ふれあい入浴補助券」があった事も合わせ、コロナ禍（あの頃はお風呂に行けず悲しかったです）を挟みながら、ゆっくりお風呂巡りができました。

夏は「あ～すっきり、さっぱり、いいお湯やったね」冬は「あ～温まったわ～いいお湯やったね」が自然と口から出てしまいます。帰りの車内では、その日のお風呂屋さんの話題で盛り上がります。

元旦の震災では、公衆浴場としていち早く入浴支援をされて被害にあった人たちを助けられ、重要な役割を担われていました。誠にありがとうございました。

あんなにあったお風呂屋さんも今では少なくなりましたが、これからも健康のために二人でお風呂屋さん巡りを続けます。そうぞ、お風呂屋さんも頑張ってください。今後ともよろしくお願いします。

[牧野修 / マイスターNo771・悦子 / マイスターNo772 \(金沢市\)](#)



銭湯徒然記 マイスター みなさんの銭湯への想い



私のおふろ旅は2019年11月26日（いいふろの日）に津幡町の勝崎の湯で開催された「コーヒー片手にオフロを語ろう！」の参加から始まりました。ゲストのひなびた温泉研究所の岩本薫 ショチョーの「ヘンな名湯」トークに魅了されました。祖母が東京で銭湯を営んでいたという話を小さい頃から聞いていたこともあり、銭湯への興味は尽きず、「銭湯検定4級」にも合格し、未知なる銭湯ワールドの世界にますます引き込まれていきました。

銭湯の中にも源泉かけ流しの温泉銭湯があるし、「年間変わり湯」、よしもと住みます芸人の月亭方気さんによる「落語で銭湯数珠つなぎ」等のイベントを楽しんでいるうちに、かなざわおふろ旅のスタンプラリーは今年6巡目が終わりに「プレミアムマイスター」になれました！仕事や旅行で県外に行く際にも銭湯に行くようになりました。

今年2024年1月1日の地震、9月21日の洪水で大きな被害を受けている能登地区の銭湯にはバイクで行った思い出があります。銭湯はその土地の文化を体感できて、心も体も温まり、本当にしあわせな気持ちにしてくれます。これからも銭湯のよさを知ってもらえる「おふろ旅」を国内外の人に紹介していきます！

能瀬仁美（野々市市）／マイスターNo.553

「かなざわおふろ旅新聞」の読者の皆様、こんにちは。私は金沢市内で教員を務めている大貫という者です。猛暑が続く8月のある日、かなざわおふろ旅が差出人となっている郵便物が手元に届き、そこには「新聞原稿執筆のお願い」が同封されていて、要は「銭湯にまつわる話」を書いて貰えないかとの依頼でした。

私は県内の銭湯はそれなりに行ったことがあるけれども、公衆浴場業生活衛生同業組合という謎組織には足を踏み入れたことがなかったので、近々、是非、一度、探索に行ってみようと、その時に思い立ったのでした。それから暫時。

住所が金沢市大手町でしたので、貸しビルに入っているものと思って出掛けたのですが、実際は、小さな一戸建ての民家のような建物で、にも拘らず、ちゃんと駐車場があります。呼び鈴を鳴らすとお二人のお姉様が出迎えて下さって、突然の闖入者である私にも丁寧に対応して頂きました。

私が金沢に赴任したのは、10年前、平成26年の4月で、当初、自宅の近隣で見付けた銭湯をその時々で梯子していたのですが、3年後（平成29年）にかなざわおふろ旅スタンプラリーが始まってからは、市内の銭湯をローテーションするようになりました。また、4年前（令和2年）にかがのと湯めぐりスタンプラリーが始まってから、週末に気が向くと北は珠洲から南は小松まで愛車を駆って、県内を巡るようになりました。

金沢市内の湯めぐりについては、大分前にグランマイスターになっていますが、組合での聴き取りによると巡回数トップ10には少し足りないのだそうです。他方、石川県内の銭湯は6巡ほどして、こちらは紛れもなくトップランナーとのお墨付きを得ました（得意満面）。

今年1月の地震以降、閉店となったお風呂屋さんが複数あります。最後にご挨拶できなかったのが心残りです。また、再建を期して雌伏（長期休業）の時期を送っているお風呂屋さんもあると聞きました。一日も早い再開を心からお祈りしています。

添付の写真、本当は、二人のお姉様にも入って欲しかったのですが「自分達は裏方なので」と固辞されてしまいました。男子一名の味気のない絵になって済みませんが、県内のお風呂屋さんに感謝と声援（エール）を贈るために顔出ししたものとご理解下さい。

何れにしても、親切な裏方さんに支えられて、私の趣味も成り立っていることを感じられた初秋の一日でした。

大貫一（金沢市）／マイスターNo.262



かなざわおふろ旅、交通手段は銭湯組合HP記載のバスを利用しています。金沢ふらっとバス菊川ルートで新竪町商店街を通るとき、この地にあった「ひろみ湯」のことを思い出します。

今から30年以上前、大学進学で金沢に来て、1～2年生の時は、幸町で下宿のお世話になりました。定員6名、4畳一間、一日2食賄い付き、洗濯機冷蔵庫共用、廊下掃除当番制、門限22時という“由緒正しい”女子大生下宿で、お風呂は徒歩3～4分の「ひろみ湯」に通いました。

楽しい大学生活になるはずでしたが、大学受験に青春を捧げてしまった私は「五月病」をこじらせてしまいました。心配して訪ねてきてくれた姉夫妻に、私は“ヒトが生きる意味は何だ!?”的なことを問い詰めました。その時に言われた義兄の言葉を、今もふとした時に、思い出します。「言いたいことはなんか分らんが、風呂にゆ～っくり浸かって、よ～く寝な。大抵の問題はそれで解決するぞー。」

ひろみ湯はお湯が熱めで、ゆっくり浸かることはあまりなかったのですが、あの熱いお湯に、確かに、私の心身は芯から温められ癒されていました（まさに湯治です）。

ひろみ湯があった新竪町を通るたび、泉下の客となった義兄の言葉と、ひろみ湯にゆ～っくり浸かった日々が、いかに大切なものだったか、思い起こしています。

北川千恵（金沢市）／マイスターNo.1218



関東から転居してきた者にとって、銭湯の典型といえば宮造りです。それに比べて北陸地方の銭湯には、典型的な様式が乏しいような気がします。しかし見方を変えると、それは個性が明確に表れるということでもあります。史上空前の勢いで番付を駆け上がる郷土力士の台詞を拝借するならば、それぞれが「唯一無二」ということです。

異郷での暮らしを三年経験する間に、松の湯の復活という朗報があった一方で、金沢だけで三軒もの銭湯が失われました。金石の路地に灯る明かりが情緒に満ちていた東湯、新興住宅街の歴史を見守ってきた額温泉、快活なお姉さんらによる客あしらいが好ましかった百乃湯と、それぞれが唯一無二の個性を持っていただけに残念なことでした。銭湯にとって一段と世知辛い時代ではありますが、今もなお盛業中の十四軒が、少しでも長く続いてくれることを願ってやみません。

明石正道（金沢市）マイスターNo.1024

小さい頃から利用しているお風呂屋さん。小学生当時は徒歩圏内に7軒のお風呂屋さんがあったと記憶しております。

家族で行くのはほぼ決まって同じお風呂屋さんだったけど、友達とは各お風呂さんを巡っていました。遠足帰りだったり、運動会終わりだったり…歩きだけでなく自転車で廻ったり…風呂場や脱衣場で遊び過ぎ、周りの大人たちに注意されつつもお風呂屋さん巡りを楽しんでいました。

あれから数十年経ち、今では同じ徒歩圏内に3軒となってしまったお風呂屋さん。そんなお風呂屋さんとの、ひよんなご縁で“中の人”になったのが今年の夏。『ただ汗や疲れを洗い流すだけの場所では無い』利用者としてだけでは気づけなかったお風呂さんの面白さを次々発見できる日々が始まりました。その日々の発見を『銭湯好きの方々と共にできたら』とSNS使うようになったのも“中の人”になって数ヶ月後でした。

そんな“中の人”業務を繰り返すうち気になりだしたのが数名のお客さんがお風呂屋さんに来られる時に肩にかけている青いバッグ。それが“かなざわおふろ旅”スタンプラリーのコンプリートご褒美だと知り「自分も欲しい！」とスタンプラリー参加を決めました。

そしてこの夏遂にコンプリート、憧れの青いバッグをゲットしました！バッグも嬉しかったけどスタンプラリー参加したことで、各お風呂さんの趣の違いや利用されてるお客さんの様子などを垣間見れたことが楽しかった。

次はスタンプラリー2巡目。もっと各お風呂屋さん様子を深掘りしながら、コンプリートご褒美の黒いバッグ入手に励みます。

kaicyan（金沢市）／マイスターNo.1823



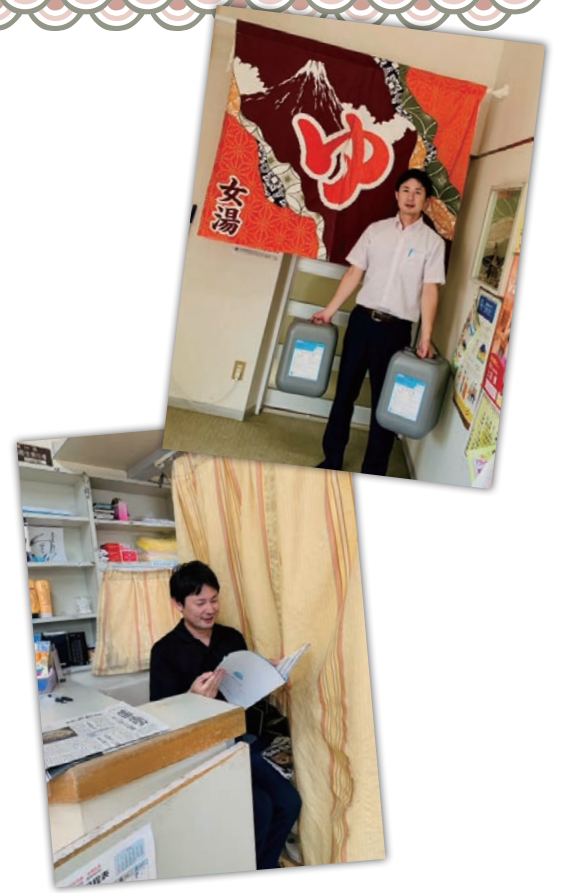
私は、銭湯が好きです。入社してすぐに浴場施設さんを担当になりかれこれ13年。当時市内に二十数か所銭湯があり一日を通して訪問しておりました。当時知識もなく、まずは温泉の裏側機械室でそれぞれの役割を知る為、今はなき設備業者さんと一緒にメンテナンスの手伝いによく同行して、濾過機の仕組みなどを教わることから始まりました。普段何気に入っていたお風呂がこうやって循環して綺麗になり、薪を使って沸かしていたとは…裏側はこんなにも大変なんだと感じました。また当時社会経験も浅く営業の際、番台にひじをついて喋ってしまいものすごく怒られた事を思い出しました。あの時は本当に申し訳ございませんでした…そんな頑固で気持ちの温かいお風呂屋さんにて育てられたと思っております。

これだけ長くお風呂屋さんにて顔をだしているとその場所ごとの常連さんのお顔まで覚えてしまいました。常連さんも私のことを覚えており、商品を納品する際に両手がふさがっているところドアを開けてもらったり、「ご苦労さん」「今日は何持ってきたん」「あんたも入っていきまっし」と挨拶してくれる方もいて、銭湯に入りにくるお客様まで温かいように感じます。

ここで弊社の紹介をしたいと思います。医薬品、工業薬品、化学薬品の卸売業をしている企業です。浴場施設さんにおいて私たちの商品は衛生管理の徹底、浴槽の水質管理に不可欠な塩素や浴場の清掃薬剤、入浴剤やカミソリなどの消耗品、飲料、重油まで幅広く提供しております。また配管洗浄レジオネラ菌対策なども行っております。



以前はコロナ過になり黙浴など一時賑わいが低迷していた事もありましたが、最近ではインバウンドで外国人を見かける事も多くなり活気づいてきたように思います。オーナーさんも二代目、三代目に世代交代や運営を受け継ぐ若い経営者が見受けられるようになりました。銭湯の魅力をSNSで発信し、サウナブームなど新しい風が吹いているように感じられます。また近年まさかと思うことが多くなっていると感じます社会情勢、物価高の影響などで浴場施設様も大変だと思えます。でも変わっていかなければならない。今後の公衆浴場の存続と発展を応援するために、陰ながら支えていきたいと思っています。



株式会社シキケミカル

担当：長丸和功
石川県金沢市問屋町1丁目14番地
<https://shiki-chem.co.jp/>

～銭湯を支える人たち～



当社は浴場設備の専門メーカーとして石川県の銭湯さんをはじめ、時には他地域まで広くお仕事をさせて頂いております。今年で創業74年となりました。

銭湯には多くの機械設備があります。お湯を沸かす為の「ボイラー」、お湯をキレイにする為の「ろ過機」、排水熱を利用し効率的にお風呂の温度を上げる装置「温水器」等々。それら機器類の設計・製作・取付工事・メンテナンスまでを一貫して行っています。

石川県浴場組合の加盟銭湯には有難いことに9割程、当社の設備を導入いただいています。今回、浴場組合の方から「銭湯を陰ながら支える方々」というお題で執筆依頼を受けたのですが、「支える」というより、お互いに支え合い、銭湯さんと共に二人三脚で74年歩んでこれたと感じています。

当社の一日は銭湯さんからのご依頼の電話で始まります。ご依頼は様々。お湯が熱くなりすぎる、ポンプから音がする等、ご相談を受け工事が準備をし銭湯まで向かいます。社内工場ではご依頼を頂いたボイラーやろ過機を製作。時には工場の職人がボイラー室にて溶接でボイラーを修理することもあります。

銭湯のオーナーさん達は皆とても良い方ばかりで、いつも温かい声をかけてくださいます。

当社員もそんな銭湯さん達に対し、ご要望以上のことに応えたい、という気持ちで日々励んでいます。「より良い省エネ方法はないか」「長持ちするにはどうしたら良いか」「お客様がメンテナンスしやすい方法は何か」社員同士話し合いこの先銭湯文化を絶やさぬよう、より明るい銭湯業界に発展していけるように、ひとつひとつを乗り越え成長していきたいと思っています。

今までは、「BtoB」、協和工業 対 銭湯 という関係性で、一般のご入浴のお客様に当社を知って頂く機会はかなり少なかったのですが、最近では各銭湯店舗にてボイラー室見学ツアーのイベントや、ボイラーに薪を入れてみるイベント等面白い企画をされている銭湯もあり、もしかしたらこの新聞をご覧になっている一般の方でも当社のボイラーを見たことがあるという方もいるのではないのでしょうか。特に最近はSNSの効果もあり、銭湯ファンの方達の会話で、とある銭湯のボイラー室の投稿を見て「このボイラーは協和さんですね！」等会話に出して頂いているのを見かける機会も増え感慨深いです。銭湯設備は特殊でとても奥が深いです。そのように一般のお客様にも興味を持って頂けるよう当社もSNSを通して情報を発信していきますので、またご意見なども頂けると幸いです。工場見学も受け付けております（要予約）。ご意見、ヒントを頂きながら銭湯が沢山の大切な居場所になるよう更に業務を発展していければと思います。

皆さま、これからもどうぞよろしくお願いいたします。



協和工業株式会社

専務取締役 出口真理
石川県金沢市金市町木16番地



ホームページは
こちら

お風呂掃除のあれこれ

諸江の湯 松永紗妃子



「うちのお風呂屋さんでも手伝うか」そう思い立ってから15年。後継者という言葉がさらに重みを増し、ようやく銭湯経営に関わるすべての業務を経験、「簡単ではないな」と一抹の不安を抱える今日この頃です。

今回はお風呂そうじについて少しお伝えしようと思います。pocapoca諸江の湯、愛称諸江湯（もろえゆ）のお風呂清掃を担うのはなんと“オール女性”です。排水から掃除、湯張り、時にはボイラー管理まで。女性が一連の手順を踏んで営業までこぎつける銭湯というのはあまりきかない体制です。メリットはとにかくきれいになること、デメリットは機械類のメンテナンスなど筋力（パワー）が足らずに「だれか力を貸して！」と叫びたくなることがあること。銭湯を営業するために最も重要な衛生管理は、本当に骨が折れるものだと日々実感させられます。「この汚れにはコレが効く、出来るだけ疲れない方法で。」を見つけ出すのがもっぱら最近の課題。ただし、銭湯姉妹の“姉”は汚れを確実に落としたい願望が強く「まだやるの？（妹）」「え？いつするの？今でしょ！（姉）」コントのような会話が生まれることも度々。除菌・殺菌が大好きすぎて、汚れを見つけた時には目の色が変わるほど。公衆衛生業を営むわが銭湯には欠かせない存在です（笑）。それでも日々様々な汚れが私たちを待っていて「あーでもない、こーでもない、この汚れはこの薬剤で落ちる、この汚れはこの道具で落ちる」など試行錯誤の連続です。そこで、銭湯を愛する皆さん！毛染めとか、ガラス容器を持込むとか、いたずらするとか、体を洗わずに湯船につかるとか、湯船の中で垢こするとか。どうか風呂屋をすこしでも助けると思って、マナーを守り健やかに入浴を楽しんでください！



松の湯 神並大輝

2022年11月26日金沢市の松の湯がリニューアルオープンしました。銭湯を運営したことのない者が始めるので、ドキドキのスタートでした。オープン初日から、浴室が汚いとか温度がぬるいなど苦情を言ってくる方もいれば、オープンしてくれてありがとう、気持ちよかったよと褒めてくださる方もいました。いろんな感情が湧き出し3回ほど涙が出てきました。

初日からトラブルは次々に起こり、湯の温度はなかなか上がらない、洗濯の乾燥機が使えなくなる、最後に23時30分ごろでした。火災警報器が鳴りやまず、消防を呼ぶ羽目になりました。消防車やパトカー、地域の消防隊の方々が来て下さり、点検してもらいましたが原因がわからず長い一日が終了しました。このオープン日のことは一生忘れないくらい記憶に残るものになりました。後日、業者さんに確認してもらったら、サウナが熱すぎて火災警報器がなったことがわかり安心しました。

初めは薪でオープンしたものの、温度が安定しなかったため、重油の運用に変更しました。薪の運営には人手が足りなかったこともあります。そんなこんなで松の湯は、2周年を迎えることになります。最初は5人で始めたメンバーも今では12名まで増え、薪での湯沸かしに再挑戦しております。不思議なことに、薪で湯を沸かすと言ってもいいのに、気づく人たちがかなりいます。私には違いがわかりませんでした。

「松の湯」は、地元の方々に親しまれている伝統的な銭湯のひとつです。金沢の風情を感じながら、温かい湯に浸ることができる場所として人気があります。松の湯は、歴史ある金沢の町並みに溶け込み、昔ながらの銭湯文化を体験できる貴重なスポットです。こうした銭湯は、単に身体を洗う場というだけでなく、地域コミュニティの交流の場でもあります。やはり、銭湯は日本の文化であることを松の湯を通じて学ぶことができました。同時に可能な限り銭湯を日本の文化を残していきたいと思うようになりました。

そんな時に、寺井湯の廃業の話が耳に入りました。寺井湯は元々通っており私自身も好きな銭湯でありました。初めは誰かがやってくれればいいなと思っておりましたが、松の湯とは運営形態が異なるので、そのうちに自分でやりたいと思うようになり、2024年9月26日、2店舗目の寺井湯をリニューアルオープンすることができました。まだ2ヵ月足らずですが、軌道に乗せ銭湯が一軒でも多く残るよう今自分にできることを精一杯やっています。



金沢支部の取組紹介

学生料金の設定

高校生・専門学生・大学生の入浴料金がお得になっています。銭湯に行った事のない学生さんもお得に試すチャンス！

通常大人料金 **490円**
▶ **300円**



※学生証の提示をお願いします。金沢市外・石川県外の学生さんもOK。

子どもふれあい入浴デー

銭湯は家庭のお風呂と違って、地域の人たちが集い公共の場として守るべきマナーがある。こうした銭湯の特徴を生かし、次世代を担う子どもたちの豊かな「心」の育成を図る。



毎週
日曜日
小学生・幼児は無料開放



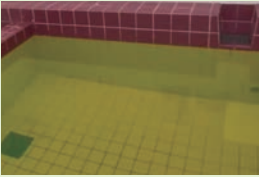
ふれあい入浴補助券

●交付枚数 年間22枚
●自己負担 1回あたり160円

高齢者の外出の機会や健康づくりの場の確保、また、「ふれあい」をふやし「いきいき」とした生活を応援するために、65歳以上の方に入浴補助券を発行しています。市役所福祉と健康の総合窓口、泉野・元町・駅西福祉健康センター、各市民センターで交付しています電子申請・郵送申請もできます。



井戸水を利用して沸かした銭湯の楽しみ



ジャスミンの湯



チルアウトの湯



パンダ湯 (笹の香り)



美肌酵素の湯_ローズの香



地下水ポンプ

金沢市のほとんどの銭湯は、井戸水を利用してお風呂を沸かしています。温泉ではないが定番の薬湯や日替わりの薬湯などが楽しめます。人気No.1はじつこう湯。多くの銭湯で見かける褐色のお湯です。生薬（川芎・センキュウ）を粉末にして温泉成分と合わせたもので、じっくりポカポカと身体を温め、湯冷めしにくいと評判です。ミルクィなお湯でちよつとリッチな気分になるにぎり湯などもあります。その他、コラーゲン湯や赤ワイン風呂、コーヒー風呂などの定番から季節に合ったお風呂まで、家庭では味わえない体験ができます。薬効や香り・カラフルな色を目で楽しむのも様々です。日替わり・週替わりで変わり湯を実施しているお店もあります。各店舗の変わり湯の情報は、お店のPOPやSNSをチェックしてみてください。お気に入りの変わり湯に出会えるはずですよ。文責：石川県公衆浴場業生活衛生同業組合 金沢支部 事務局

天然生薬でポカポカ！



来年の初湯は是非、銭湯で！

健美泉湯

(初湯に実施)

毎年1月の初湯には「健美泉湯」を実施します。100%天然生薬だけでできた本格薬湯です。カンゾウをはじめとした全10種の生薬から、濃厚なエキ스가お湯に広がります。生薬成分の温浴効果により血行促進し、冷えた体をじっくり温めてくれ、また保湿効果も高いので乾燥した肌に潤いを与えます。爽やかないい香りがする、肌がすべすべになると大人気の変わり湯です。是非、初湯は銭湯へ。

お湯色
緑褐色
有効成分
センキュウ、ケイヒ、トウガラシ、シヨウキョウ、サンシシ、ソウジュツ、トウキ、カンゾウ、チンピ、ダイウイキョウ

効能・効果
冷え症、肩のこり、腰痛、神経痛、リウマチ、疲労回復、産前産後の冷え症、荒れ性、ひび、しもやけ、あかぎれ、しっしん、あせも、にきび、うちみ、くじき、痔

編集後記

この度は、元日に発生した令和6年能登半島地震で被災された皆様、9月21日令和6年奥能登豪雨で被害にあわれた皆様におよりお見舞い申し上げます。かなざわおふる旅新聞第3号目の発行となりました。今回も皆さまからのたくさんのお声を頂戴し大変ありがたく思います。本当にありがとうございます。銭湯は「災害時生活支援拠点」として、能登半島地震そして豪雨災害で被害にあわれた方へ、無料入浴支援を行ってまいります。私（西）ことですが、実家（穴水町）のライフラインがストップし、両親がお風呂に入らなかった時、金沢で無料入浴支援をさせていただきました。「数ヶ月ぶりにお風呂に入ってスッキリした」ととても喜んでいて、感謝の気持ちでいっぱいになりました。また高島チェアマンからパパママ銭湯企画を聞いた後、パパママ銭湯に是非参加してほしいママに遭遇しました。それは、某浴場施設で、3歳くらいのお子さんを連れてママが、お手洗いにいきたく困っているのを目にしました。「私みてますから行ってきてください」とお子さんをみていたのですが、今まで元気があったお子さんが一転今にも泣きそうなたたきで、声をかけると更に泣きそうだったので、リアルに見ているだけになってしまいました。小さなお子さんをもつ保護者の方は大変だなあ。お子さんも笑顔でいられるパパママ銭湯をぜひ利用してほしい。と思います。銭湯は、身体をきれいにするだけでなく、心も癒されるものすごいパワーがあると思います。皆さまと銭湯をつなぐ大切な場として、かなざわおふる旅新聞がその一助になればいいなと思っています。今後ともよろしくお願いたします。

かなざわおふる旅
チェアマン
ナビゲーター
西高島
彩巴子

おふる旅新聞投稿を随時募集します！
銭湯にまつわる話をどしどしお寄せください。
詳細はホームページをチェック！

かなざわおふる旅
マイスター認定者数
(令和6年10月末現在)

延べ人数：**1862人**
(実人数：623人)

- スーパーマイスター／**140人**
- プレミアムマイスター／**93人**
- グランマイスター／**65人**

あなたも！
スーパーマイスターを目指しませんか？